

2024年4月10日
報道関係者各位

2024年4月より給与ベースアップを実施 ～2023年からは新人事制度も導入で、 いきいきと働ける環境を整備～

L Pガスを中核に保安最優先でエネルギー事業を展開するガスパルグループの7社(※)は、2024年4月1日よりベースアップを行い、定期昇給を含め平均3.6%の賃上げを実施しました。また、社員一人ひとりがいきいきと働ける環境づくりのために、2023年10月より新人事制度の運用も開始しています。

※ガスパル、ガスパル東北、ガスパル近畿、ガスパル中国、ガスパル四国、ガスパル九州、大東ガスパートナー

■ベースアップの概要

今回のベースアップは、物価上昇を踏まえた従業員の継続的な生活支援、および将来における優秀人材の確保を目的とした給与水準の見直しとなります。

- (1) 対象者 : ガスパルグループ全正社員（役員を除く）
- (2) 引き上げ率 : 平均3.6%（定期昇給を含む）
- (3) 実施時期 : 2024年4月1日

■2023年10月より新人事制度の運用を開始

当グループでは、良質なお客様サービスを生み出す土壌となるのは「働きがい」であると考えています。社員の自律的な成長を促し、働きがいを向上させ、豊かな社会の実現に貢献するため、新人事制度の運用を開始しました。

- (1) 主な変更点
 - ①等級制度を導入し、各等級に求められる役割を明確に定義
 - ②成果だけでなく目標達成に向けた行動も評価できるよう評価制度を変更
 - ③報酬体系の明確化と給与上限の引き上げ
 - ④社員のキャリアの幅を広げるコース制の導入
- (2) 実施時期 : 2023年10月1日

■従業員がいきいきとはたらく環境づくり

当グループでは、皆さまのライフラインを支えるエネルギー企業として、まずはお客さまが安全に、安心して日々過ごしていただくための「保安」が最優先と捉えております。その「保安」をはじめとしたより良いサービスを提供するには、それを実践する従業員の力が重要と捉え、いきいきと働きがいをもって業務に取り組むための環境づくりに努めています。

今後も、従業員が働きがいを感じられる職場環境の整備を推進し、エンゲージメント向上の実現による持続的な企業成長を目指してまいります。

Gaspalは、「人の生きる」と共に歩むエネルギー企業へ